



代表取締役 前谷 智志さん

京都を訪れる観光客は年間5,500万人で、そのうち自転車で観光する人はわずか10万人。バスや地下鉄、タクシーに比べると、観光客の交通手段としてはまだ浸透していないのが現状です。京都の暮らしを身近に感じながら、気軽に路地裏観光ができる自転車。寄り道する機会が増えれば、有名な観光スポット以外にもたくさんのお客様が訪れ、地域活性化につながるかもしれません。そうした魅力を伝えることはもちろんですが、例えば駐輪場の利用や歩行者優先など**利用者のマナー意識の向上**に業界全体で一丸となって取り組んでいくことも必要ではないでしょうか。地域の皆さんが自転車観光を喜んで受け入れてくれるような、おもてなしの環境を作りたいと思います。



ベルの音に響く
おもてなしの心

こころを込めて
我が社のおもてなし

株式会社ステイドリーム(京都ecoトリップ)

代表者／前谷 智志
住所／京都市南区東九条室町56
TEL / 075-693-7940
URL / <http://www.kyoto-option.com/>

京都の路地裏を颯爽と走る自転車。サイクリストの頬を心地良い風が吹き抜けていきます。「もつと効率良く京都の街を楽しんでほしい」と前谷さん。そんな思いで今から8年前、京都駅前でレンタサイクル事業を始めました。自転車観光が初めてで、うまく回れるか心配というお客様もたくさん訪れます。前谷さんは、京都の見所や駐輪場の場所などを詳しく説明したオリジナルMAPを無料で配布。「今日はどちらへ行かれますか?」「今なら、萩の花がきれいですよ。ぜひ寄り道してみませんか?」。一人ひとりのお客様との会話を大切にすることで、ワクワクした気持ち、ニコニコした笑顔で出発してほしいと考えています。

「人影まばらな清水の舞台、東山に朱色が映える千本鳥居。早朝の京都には美しい景色があふれています」。同社では、午前6時30分から自転車を貸し出すサービスも提供し、ガイドブックに載っていない自分だけの京都の魅力を発見するお手伝いをしています。観光施設がオープンするまで待っているのもつたいない! 夜行バスで到着した観光客などから人気を集めているそうです。

「自転車は移動のためのツールにしか過ぎません。しかし、私たちの案内によって、移動も楽しみながら、充実した思い出を作ってもらいたい」と前谷さん。チリンチリンと優しく響くベルの音は、観光がスタートする合図です。